

博士論文発表会日程一覧

※発表会日程順

| 論文発表会日時・場所 | | | 専攻 | 発表者氏名 | 論文テーマ |
|-------------------|------------------------|-------------------------|-------------------|----------------------------------|---|
| 12月17日 | 10:00-11:00 | 大学美術館 2F テラス | 油 画 | 高橋 麻子 | それぞれの「現実」における、「曖昧」なもの |
| 12月17日 | 13:00-14:00 | 大学美術館 3 F 展示室 3 | 油画(版画) | 井戸川 敦 | 不在の可能性 - 絵画のその先 |
| 12月17日 | 13:00-14:00 | 大学美術館 3 F 展示室 4 | 先端芸術表現 | 川部 良太 | 映画／行為 - リュミエール社の映画をめぐって、映画のもう1つの可能生を考える- |
| 12月17日 | 14:00-15:00 | 大学美術館 B 2 F 展示室 1 | 工芸(漆芸) | 陳 秋榮 | 漆とパブリックアート |
| 12月17日 | 14:00-15:00 | 大学美術館 B 2 F 展示室 2 | 文化財保存学(保存修復・油画) | 日高 翠 | 中部ルーマニアにおける正教会修道院附属病院教会堂の壁画に関する研究 |
| 12月17日 | 15:00-16:00 | 大学美術館 B 2 F 展示室 2 | 文化財保存学(保存修復・油画) | 加藤 広樹 | 明治から大正の油彩画に用いられた画布に関する考察 |
| 12月17日 | 15:00-16:00 | 大学美術館 3 F | 油 画 | 康 妮 | 情報社会における印刷物 - 「真実」、「風景」、「寄生」について |
| 12月17日 | 15:00-16:00 | 大学美術館 2F テラス | 先端芸術表現 | 佐々木友輔 | 映画による場所論 - 郊外的環境を捉えるために |
| 12月18日 | 12:00-13:00 | 大学美術館 3 F | 先端芸術表現 | 辰巳 唯人 | 写真における地理的メタファー - 交通空間から世界と表象の関係を再考する試み- |
| 12月18日 | 14:00-15:00 | 大学美術館 B 2 F 展示室 1 | 先端芸術表現 | 李 旻河 | 現代アートにおける祭儀性 |
| 12月18日 | 14:00-15:00 | 大学美術館 3 F | デザイン | 中本 千晴 | vertigo - 空覚-浮遊する上空都市の断片構成 |
| 12月18日 | 14:00-15:00 | 大学美術館 2F テラス | 先端芸術表現 | 黒瀬 陽平 | 「美術」ではないものたちについて 「悪い場所」論以後の「アート」 |
| 12月19日 | 10:00-11:00 | 大学美術館 3 F | 油画(壁画) | Anna Fryer (アナ フライヤー) | 変動する媒体 - 美術表現における運動の諸相について |
| 12月19日 | 10:00-11:00 | 大学美術館 2F テラス | 彫 刻 | 海谷 慶 | 増殖するカタチ |
| 12月19日 | 10:30-11:30 | 中央棟 第3講義室 | 芸術学(日本・東洋美術史) | 太田 智己 | 1910~50年代日本の美術史学 - アカデミズムと公衆周知システム - |
| 12月19日 | 11:00-12:00 | 大学美術館 2F テラス | 彫 刻 | 小塚 照己 | 石を割る - 隙と隙の間 - |
| 12月19日 | 11:00-12:00 | 中央棟 第2講義室 | 先端芸術表現 | 川上 愛 | 音楽聴取に関わる二種類の情動 - 音楽が一般に聴衆に与える印象と聴取者が実際に喚起する情動の関係について- |
| 12月19日 | 12:00-13:00 | 大学美術館 3 F | 油画(版画) | Inglessis Beatriz (イングレスス ベアトリス) | アートという遊び - 構成のたくらみと技巧の悪だくみ - |
| 12月19日 | 13:00-14:00 | 大学美術館 B 2 F 展示室 1 | 工芸(染織) | 崔 任廷 | 心象表現における伝統技法の可能性 - 友禪の制作を通して - |
| 12月19日 | 13:00-14:00 | 絵画棟 1 F アートスペース 1 | 油画(壁画) | 栗原 良彰 | テーマパークをつくる - F. E. S. について - |
| 12月19日 | 14:00-15:00 | 絵画棟 1 F アートスペース 1 | 油 画 | 林 潤秀 | 私的ドキュメンタリー - 記憶の採集によるリアリティーへのアプローチ - |
| 12月19日 | 18:30-19:30 | 中央棟 第3講義室 | 芸術学(西洋美術史) | 高木麻紀子 | ガストン・フェビュスの『狩猟の書』 - 中世末期世俗彩飾写本の挿絵研究 - |
| 12月20日 | 10:00-11:00 | 大学美術館 B 2 F 展示室 2 | 文化財保存学(保存修復・彫刻) | 中村 志野 | 湛慶作雪隠寺毘沙門天立像の制作工程に関する研究 - 神将形像における運慶様の継承と変容 - |
| 12月20日 | 10:00-11:00 | 大学美術館 3 F | 油 画 | 林 頌介 | プロセスの不可視性 - 「できる」ことと「つくる」こと - |
| 12月20日 | 11:00-12:00 | 大学美術館 B 2 F 展示室 1 | 工芸(鍛金) | 李 承玟 | 鍛金による祈りのかたち |
| 12月20日 | 11:00-12:00 | 大学美術館 B 2 F 展示室 2 | 文化財保存学(保存修復・彫刻) | 藤曲 隆哉 | 円成寺大日如来坐像の造像工程の研究 - 康慶から運慶へ - |
| 12月20日 | 11:00-12:00 | 大学美術館 3 F | 日本画 | 関谷 理 | 寂寥感の残滓 |
| 12月20日 | 13:00-14:00 | 大学美術館 3 F | 日本画 | 石原 孟 | 記憶の形象化 |
| 12月20日 | 14:00-15:00 | 大学美術館 3 F | 日本画 | 上野 高 | 夜世界に見る悲劇の解放 - 紫の黙示 - |
| 12月20日 | 15:00-16:00 | 大学美術館 B 2 F 展示室 2 | 文化財保存学(保存修復・日本画) | 宇高健太郎 | 古典絵画における墨の研究 付論: 伊藤若冲紙本墨画作品の復元模写による検証 |
| 12月21日 | 11:00-12:00 | 大学美術館 B 2 F 展示室 1 | 工芸(陶芸) | 崔 裕淡 | 韓国の伝統瓦家に現われた曲率の造形意識と再解釈 |
| 12月25日 | 10:00-11:00 | 中央棟 第3講義室 | 芸術学(美術解剖学) | 加藤 公太 | ハンガーのデザインと美術解剖学 |
| 12月25日 | 11:00-12:00 | 中央棟 第3講義室 | 芸術学(美学) | 金 日林 | 「韓国アニメーション」の成立 |
| 12月25日 | 14:00-15:00 | 大学美術館 3 F | 先端芸術表現 | 高木 久美 | 彫刻のマイノリティ: 非物質化した彫刻の姿とその認識について |

発表時間変更: 李(鍛金) 12月20日(木) 11:00開始 → 15:00開始(再訂正)

論文発表取り下げ: 黒瀬(先端芸術表現)